

# 子育て通信

No.26号

H26.10.7.

常葉学園短期大学

こども総合研究センター

先日、月を見ました。あまりに幻想的に輝いていたので、久しぶりにゆとりと眺めてしまいました。「中秋の名月」は中国から伝わった行事で、「後の名月」は日本独自の風習だそうです。ちょうどその時期にとれた収穫物をお供えすることで、中秋の名月を「芋名月」、後の名月を「栗名月」「豆名月」とも呼ぶそうです。どんな場所で誰と見るかによっても、今年の月は一味違、見え方がするのかもしれませんがね。

## 秋の七草（あきのななくさ）



萩  
はぎ



桔梗  
ききょう



葛くず

「秋の野に咲きたる花を 指折り  
かき数ふれば 七種(ななくさ)の花  
萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花  
子に 藤袴 朝顔(あさがお)の花」  
(山上憶良、万葉集)

春の七草は、「食」を楽しむのに  
対して、秋の七草は 目で  
「見る」楽しむがありますね。

ふとした時に出会うと、得たに  
気分で、まるで宝探しのようです。  
なかなか見つからないのも、楽しむの  
ひとつですが、気をつけて見ていくと  
身近な所にひっそり咲いているかも…。



薄  
うそ



撫子  
なでしこ



藤袴  
ふじばかり



女郎花  
おみなえし

# おかあさんの声



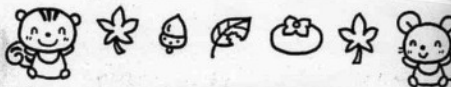
普段あまり意識していない  
事だったので、西白い機会でした。  
自分と主人の血を分けた子なので、  
自分たちの子だとは思うことは多し。  
自由に...というのは今日ばかり  
考えたような気がします。



今日の言葉は  
葉生しかッレジ  
他のお母さんの話を聞く  
私もそうだと同感です  
でも子どもを他人だと感  
これかウモ ないかも??

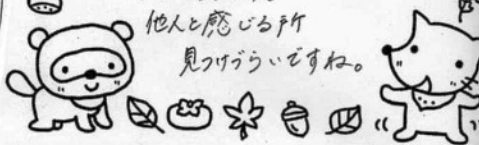


ふと10時におかあさんが  
感じることはありますが、他人だ  
とは思わなから思えないのが  
本当の所です。  
これから大きくなり成人したら  
んはふうに思うとま  
くのかなと思えます。



私と 四六時中 いっしょにいるので  
子どもたちの「個」というものをいつも  
考え心掛けている。私が子育てで  
ンばの仕草や口ぐせなど 私に似  
てしまう所があります。

他人と感じる所  
見つげういですね。



# かぼちゃプリン



〈材料〉 A プリン☆

- ・かぼちゃ(正味)... 170g
- ・卵2コ
- ・砂糖... 30g
- ・牛乳... 1カップ(200ml)

B カラメルソース☆

- ・砂糖... 30g
- ・水... 大さじ2

作り方 (カラメル)

- ① 鍋に B の砂糖(30g)と大さじ1半の水を入れ弱火にかける。
- ② 細かい泡が出てきて金属の淵が、すう茶色に変わってきたら鍋を揺らし全体を茶色に煮ます。
- ③ 全体が茶色になったら火を止め、大さじ1/2の水を加えて伸ばす。
- ④ 熱いうちにプリン型に流し込んで冷蔵庫に入れて冷やし固める。

〈プリン〉

- ① かぼちゃの皮をむき、おしおにしてぬらしたキッチンペーパーで敷いた耐熱皿に入れ、電子レンジで4~5分加熱し、つぶして裏ごりする。
- ② 鍋に牛乳と砂糖を入れ弱火にかけて砂糖を溶かす。  
※ 温めすぎに注意!! 50度くらい
- ③ ①に②を加えて、その中に溶き卵をこしながら少しづつ加えて、なめらかになるように混ぜる。
- ④ 冷蔵庫に入れておいたカラメルの入った型に液を流し入れる。
- ⑤ 天板に湯を沸かして、その中にプリン型を置き、160度のオーブンで40~50分焼く。
- ⑥ 途中で天板の湯がなくなったら注ぎ足し、竹串を刺して卵液が出なくなったら完成!!



# 今月の本



『まんげつよるまで』  
まちなさい 田(ペンギン社)

マカレット・ワイズ・ブラウン著  
カース・ウィリアムス エ  
まつおか きょうこ やく

「ほく、おもてへいって よるをみたい」  
あらいくまのぼうやが お母さんに言います。

「いまは だめ。まんげつよるまで まちなさい」

すぐに何でも手に入ってしまう今の時代に

“待つ” ということの 楽しさ

“待たせる” ということの 大切さを

深く考えさせられる一冊です。

どちらかというと、おとうさん、おねえさんへ



『スウィング!』(しかけえほん)

ルーファス・バトラー・セダー 作  
たに ゆき ゆく  
(大日本絵画)

聞くと 思わず「おお!」と 声を  
あげてしまうこと うれしいです。  
同じ作 者の 『ギョロップ』も  
おすすめ します。  
ページを 聞くと 動き出す。  
まるで そにに いる みたいに。



『でんしゃは  
うたう』 三宮麻由子 ぶん  
みねおみつ え  
(福音館)

「電車大好き!」という人は  
多... っで は。

これは そんな人にも、そうで  
ない人にも おすすめの本。

「すしゅん こ、こ。」

「たた、つつ たた、つつ」  
これ何の音だと思えますか?

次回は

11月4日(水)

そろそろ 寒くなる時期  
です。

かぜを ひかないよう

どうぞ

気を つけて ください ね。

